

令和5年度 全国学力・学習状況調査 本校結果

令和5年4月18日に6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査結果の概要について報告します。

〈教科に関する公立小学校調査結果〉

国語：平均正答率（％）

		長津田小	神奈川県	全国
知識及び技能	言葉の特徴や使い方に関する事項	77.4	70.1	71.2
	情報の扱い方に関する事項	72.0	64.3	63.4
思考力・判断力・表現力等	話すこと・聞くこと	75.5	70.4	72.6
	書くこと	24.8	25.6	26.7
	読むこと	76.3	70.4	71.2

算数：平均正答率（％）

	長津田小	神奈川県	全国
数と計算	74.1	67.1	67.3
図形	55.2	50.0	48.2
変化と関係	77.0	72.3	70.9
データの活用	70.1	65.2	65.5

〈生活習慣・学習習慣に関する公立小学校調査結果〉※児童数の割合％：当てはまる・どちらかといえば当てはまるを合算

質問事項	長津田小	神奈川県	全国
自分には、よいところがあると思いますか。	92.3	83.5	83.5
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。	100.0	88.9	89.8
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。	90.0	82.1	81.8
将来の夢や目標を持っていますか。	72.3	79.6	81.5

〈成果〉

各教科の結果は、の項目で県・全国の正答率の平均を上回り、5年生までの学習内容が定着していることが分かりました。国語では、「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」ともに県・全国の正答率と比べて大きく上回っていました。特に、目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめる力が身に付いています。

算数「数と計算」の領域では、県・全国の正答率と比べて7ポイント近く上回っていました。特に、問題で示された場面を解釈し、求め方と答えを式や言葉を用いて記述し、その結果が問題の条件に当てはまるかどうかを考察して判断する力が身に付いています。

生活習慣・学習習慣に関する調査からは、県・全国の平均と比べて、普段の学習や生活において、自己肯定感が高い児童が多いことが分かりました。引き続き、日々の学習や行事等の機会を大切にし、自他を認め合い、自信を伸ばしていけるように支援していきます。また、協働的な学びの中で、自分の考えを深めたり、広げたりしている児童も県・全国の平均と比べて高い結果となりました。

〈課題や改善点〉

学習においては、基礎・基本を身に付け、それを応用する力がさらに伸びるよう指導を進めます。特に、国語の「書くこと」では、資料の情報を正確に読み取り、原因や結果などの考えを結び付けて表現する力が、県・全国の正答率をわずかに下回っています。集めた情報を比較・分類する際には、注目する語句を明確にし、相互のつながりを考えられるように指導していきます。

生活習慣・学習習慣に関する調査からは、県・全国の平均と比べて、将来の夢や目標を持つことに課題が見られました。各教科・総合的な学習の時間の中でキャリア教育を意識した授業を行うことで、夢や目標への意識を高めていきます。